

2021年10月15日

完全樹脂製免震構造用大可動エキスパンションジョイントカバー
「アーキウェイブ M(免震)シリーズ」発売

建材の開発、製造、輸入、販売を行う(株)エービーシー商会(本社:東京都千代田区、社長:佐村 健)は、完全樹脂製免震構造用大可動エキスパンションジョイントカバー「アーキウェイブ M(免震)シリーズ」を発売しました。

2005年に発売された完全樹脂製耐震構造用エキスパンションジョイントカバー(以下 Exp.J.C.)「アーキウェイブ Eシリーズ」は、樹脂ならではのしなやかな追従性能を持ち、最大±300mmの可動量を実現。施工事例は2,000件を超え、地震による破損・被害・脱落の報告は0件です。一方で、近年増加する免震建築物に設置される Exp.J.C.にも樹脂製を望まれる声が多く、今回「アーキウェイブ M(免震)シリーズ」を開発しました。

「アーキウェイブ M(免震)シリーズ」は、樹脂製 Exp.J.C.の先発メーカーとしての実績と20年以上に及ぶ金属製免震 Exp.J.C.のノウハウによって、全方位に最大±900mmの高い可動追従性能を実現しています。樹脂ならではの柔軟性と波型の特異形状により、可動時に本体カバー材のせり上がりによる危険性がなく安全です。軽量のため脱落などの二次災害における安全性も担保できます。さらに、クリアランス内部に納まるコンパクト設計のため、従来の金属製免震 Exp.J.C.と比べ、製品幅が40%小さくなり(当社製品比)、構造クリアランスを小さくすることが可能です。また、工事竣工日より10年間の長期保証を設けていることも大きな特長です。

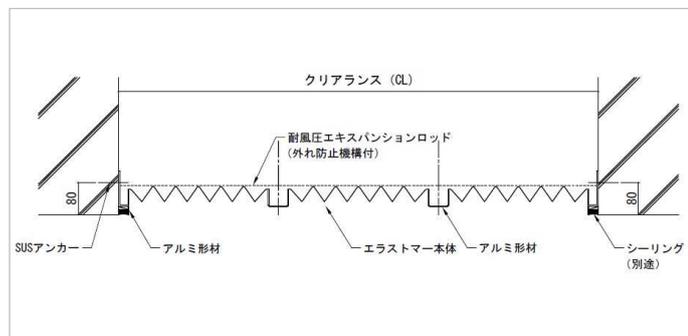
当社では当製品の3年以内の売り上げ目標を3億円とし、免震建築物全般への普及に努めてまいります。

【材工設計価格(税別)】 ±350mm~600mm 可動:407,000円/m~
±650mm~900mm 可動:562,000円/m~

【標準仕様】



【製品写真】



【製品断面図(可動量±650mm~900mm対応型)】

このリリースはABCオフィシャルサイト「ニュースリリース」に掲載しています。